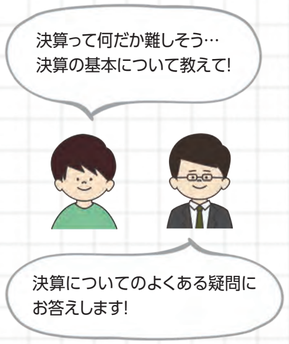
特集

令和７年度の決算を報告します

令和7年度の決算が10月の議会で認められました。
皆さんの生活に関わりの深い事業を行う一般会計を中心に、主な取り組みなどを紹介します。
問財政課(☎504-2075、FAX504-2099)



Q.「決算」ってなに?

予算に基づいて実施した市の取り組みの実績を金額としてまとめたもので、一会計年度(4月から翌年の3月まで)にどんな収入があり、何に使ったのかを示したものです。

年度の収支により、剰余金(民間企業での黒字額)や借金、貯金額はどの程度なのかを確認することができます。

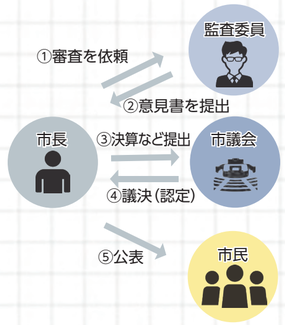
市の決算について、詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号 1006014

Q.誰がチェックしているの?

まず、市長からの依頼を受け、監査委員が、決算や関係書類が法令などに適合し、正確であるかを審査します。その後、市長が決算や関係書類に監査委員の意見を付けて市議会に提出し、議会の認定に付されます。そうして議会で審査し認定された結果を、市民の皆さんに公表しています。

議会における審査・認定を通じて市の事業や予算の執行状況が検証され、その結果は、今後の予算編成や執行に当たっての指針となります。



Q.令和7年度の特徴は?

「地域コミュニティの活性化」や「平和文化の振興」、「公共交通の充実強化」、「こども・若者や子育ての支援」などの重要課題に積極的に取り組みました。

また、物価高騰への対策として、学校や保育園などで保護者などの負担を増やすことなく栄養バランスや量を保った給食が提供できるよう、食材購入費を措置したほか、社会福祉施設などに支援金を支給しました。



特別会計

保険料など特定の収入を財源に特定の事業を行い、一般会計とは区別して経理する会計です。国民健康保険や介護保険など20の特別会計があります。

収入	4258億8358万円 (2.9%増⬆)
支出	4200億161万円 (2.6%増⬆)

特別会計の種類

- 母子父子寡婦福祉資金貸付
- 物品調達
- 公債管理
- 広島市民球場
- 用地先行取得
- 西風新都
- 後期高齢者医療事業
- 介護保険事業
- 国民健康保険事業
- 競輪事業
- 中央卸売市場事業
- 国民宿舎湯来ロッジ等
- 駐車場事業
- 開発事業
- 市立病院機構資金貸付
- 元宇品町財産区
- 高南財産区
- 三入財産区
- 小河内財産区
- 砂谷財産区

企業会計

サービスの提供に対して皆さんが支払う料金などを収入として事業を行う会計です。水道・下水道・安芸市民病院の三つの企業会計があります。

水道事業会計

損失:3億6993万円
(3億7227万円減⬇)

収入	218億5196万円 (0.2%減⬇)
支出	222億2189万円 (1.5%増⬆)

下水道事業会計

利益:7億2061万円
(2億125万円減⬇)

収入	426億3395万円 (0.1%増⬆)
支出	419億1334万円 (0.6%増⬆)

安芸市民病院事業会計

利益:207万円
(347万円増⬆)

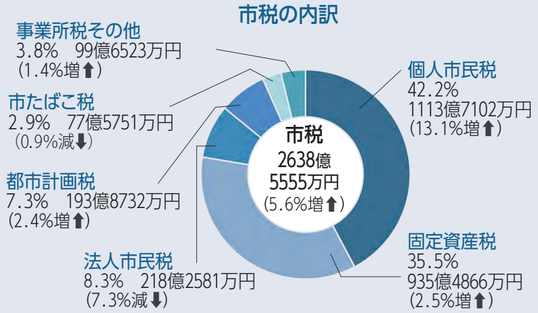
収入	21億344万円 (3.4%減⬇)
支出	21億137万円 (3.5%減⬇)

一般会計

福祉や教育、消防など市が行う行政運営の基本的な経費を経理する会計です。(特別会計・企業会計を除く全ての収入・支出)

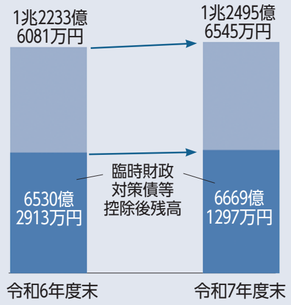
※グラフ内の( )は対前年度増減率

市税の内訳



借入金(市債)の現在高

市債の残高は消防ヘリコプターの更新整備に伴う市債の発行などにより、約1兆2496億円となりました。臨時財政対策債(国が地方交付税の不足を補うために市に発行させる市債)などを除く実質的な残高は、約6669億円で対前年度約139億円増加となっています。





これまでの税率の引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分(187億8148万円)は、生活保護費などの扶助費に介護保険事業などの特別会計への繰出金などを加えた社会保障費(一般財源950億4262万円)へ充当しています

収入 7461億3331万円 (3.6%増⬆)

市税	国庫支出金	地方交付税	借入金(市債)	貸付金の元利収入など	その他
35.4%	22.6%	11.0%	7.6%	4.6%	18.8%
2638億5555万円	1683億8434万円	818億9970万円			1413億8023万円
(5.6%増⬆)	(0.4%増⬆)	(5.5%増⬆)			(3.7%増⬆)

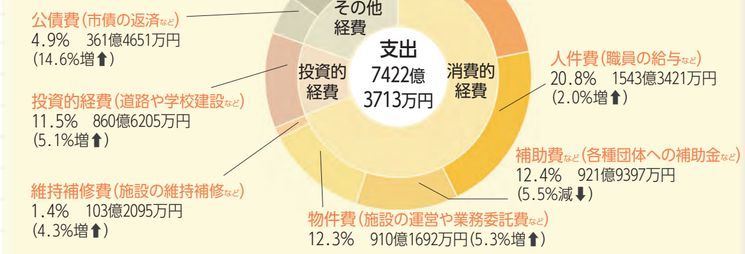
564億5100万円(6.8%増⬆)

341億6249万円(4.2%減⬇)

支出 7422億3713万円 (3.6%増⬆)

福祉サービスの提供など	教育の充実	道路・市街地の整備、交通など	市民参加や平和の推進など	保健・医療や環境対策など	その他(借入金返済、地域経済の振興、消防など)
37.1%	13.9%	13.7%	10.4%	8.8%	16.1%
2757億4125万円	1030億7328万円	1014億7369万円	770億2953万円	651億4457万円	1197億7481万円
(5.9%増⬆)	(0.8%減⬇)	(0.5%増⬆)	(1.2%増⬆)	(4.6%減⬇)	(11.8%増⬆)

性質別に見た支出



令和7年度の収入−支出

38億9618万円

収入から支出を差し引いた38億9618万円から、令和8年度に繰り越して行う事業に充てる19億1270万円を差し引いた19億8348万円が、実質的な黒字となりました。

主な取り組み

高齢者・障害者(児)・児童・ひとり親家庭・低所得者などの福祉、地域福祉の推進



地域子育て相談機関の設置

学校施設などの整備、学校教育などの振興



北部地区学校給食センターなどの開設

道路・橋りょう・河川・港湾・公園・緑地などの整備、住宅対策、都市計画



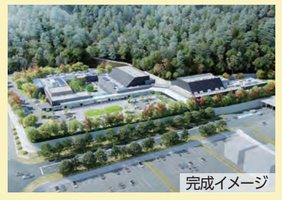
広島駅南口広場の再整備

コミュニティ・スポーツ・文化などの振興、世界平和の推進



中央図書館などの移転整備

原爆被爆者対策、健康管理、環境保全対策、予防接種、ごみ処理



西風館火葬炉などの増設工事

市民1人当たりに換算すると?

収入	支出
64万403円	63万7059円



一般会計の決算額を、市の人口116万5100人(令和8年3月末時点)で割って計算しました。